

西部のたより

第196号

発行日 令和3年4月20日
 発行者 福野西部地区協議会
 編集 福野西部交流センター
 電話・Fax 0763-22-5759
 メールアドレス seibu.kmn@gmail.com

令和3年度西部地区協議会総会 開催

4月11日(日)午後4時から福野西部交流センターにおいて、新型コロナウイルス感染予防対策を行い、令和3年度西部地区協議会総会が開催された。総会は、水木協議会会長のあいさつに続き、石川市議会議員の祝辞があり、その後水木会長を議長として議案審議に入った。第1号議案から第8号議案まで、役員及び委員の書面表決含む過半数以上の賛成を得て可決された。

<令和2年度収支決算額と令和3年度収支予算額>

収入の部

項 目	令和2年度決算額	令和3年度予算額	摘 要
会 費	1,557,000	692,000	2,000円×346戸
交流センター使用料	79,990	50,000	交流センター協力金・コピー印刷機使用料
地域づくり費	2,166,000	1,968,000	地域づくり交付金
生涯学習推進費	573,000	573,000	
社会福祉推進費	227,000	198,000	敬老会助成含む
推進人件費	4,114,560	4,114,560	人件費、労働保険料
施設維持管理費	359,000	359,000	管理費、維持補修費
地域事業推進費	153,000	40,000	
各種補助金	929,800	651,000	地域福祉事業・社会福祉・ふくのスポーツ・防犯他
寄付金	0	30,000	祝儀(行燈)等
雑収入	103,603	54,198	利子・自販機手数料等
前年度繰越金	902,070	1,843,242	
収入合計	11,165,023	10,573,000	

支出の部

項 目	令和2年度決算額	令和3年度予算額	摘 要
会議費	61,773	300,000	総会・推進会議・部会等
一般管理費	515,867	330,000	外灯電気料・農村公園管理・平和の塔祭礼等
センター管理費	3,945,754	5,474,560	
光熱水費	406,200	470,000	電気料・上下水道料・燃料費
電話料	28,610	30,000	
委託料	266,050	180,000	消防設備点検・AED交換・公民館総合保険料等
備品費	0	200,000	
消耗品費	372,939	350,000	印刷機インク、プリンターメンテナンス一式・用紙等
修繕費	63,800	100,000	実習室、2階給湯室換気扇修理
借 料	16,000	30,000	万雑・福野体育館賛助会費・防犯カメラ電気料等
推進人件費	2,792,155	4,114,560	人件費・手当・労働保険
事業費	2,524,781	3,732,000	
活動費	1,392,781	2,590,000	米寿を祝う会・西部のたより防犯カメラ設置等
育成費	420,000	430,000	消防団育成30万円・各種教室サークル×1万円
集落交付金	652,000	652,000	区長手当
負担金	60,000	60,000	福野地域行政連絡会へ
慶弔費	20,000	50,000	
事務費	227,187	500,000	ハガキ・負担金等
予備費	1,526,130	186,440	
返納金	500,289	0	
支出合計	9,321,781	10,573,000	

第62回福野西部寿会定期総会

令和３年度西部寿会定期総会は、新型コロナウイルス感染防止を鑑み、会員が集合しての開催を取りやめ、書面議決による承認をいただきました。総会に先立ち行われる予定だった追悼法要は延期となりました。

本年度も昨年度と同様にご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和2年度中に亡くなられた13名の物故者名は次の通りです。()は年齢

- ・桐木地区 【丹羽清(90)】 ・前田地区 【北野芳子(93)、今井たま子(95)】
・晩田地区 【小森利信(88)、今井一雄(91)】 ・梅ヶ島地区 【今井ふみ子(80)】
・下吉江地区 【玉崎一郎(92)、神田喜枝(81)】 ・新邸地区 【得地みさを(70)、水口敏和(76)】
・田尻地区 【河合清(90)、下段はる(100)、寺西堯(99)】

令和3年度の役員は次の通りです。よろしくお願いします。

- ・会長 堅田忠明(田尻) ・副会長 丹羽武(桐木) ・広報委員 南孝志(下吉江) ・会計 片岸吉充(森)
・監事 雲龍実(下吉江) 河合良一(田尻) ・訪問支援活動員リーダー 村井秀子(前田)

令和2年度決算報告及び令和3年度予算額

収入の部

項 目	令和 2 年度決算額	令和 3 年度予算額	摘 要
会費	409,000	409,000	3 年度会員 430 名
特別会費	0	500,000	研修会、新年会等 ※R2：中止の為予算執行なし
南砺市助成金	192,000	192,000	南砺市より
助成金	90,000	100,000	福野老連、西部地区協議会
報恩講	0	70,000	ロウソク代等※R2：中止の為予算執行なし
雑収入	3	3	預金利子
前年度繰越金	580,315	409,338	
合 計	1,271,318	1,680,341	

支出の部

項 目	令和 2 年度決算額	令和 3 年度予算額	摘 要
総会費	0	100,000	定期総会 ※R2：事業中止により予算執行なし
研修費	0	600,000	研修会、新年会 ※R2：中止の為予算執行なし
奉仕費	48,165	50,000	農村公園草刈り、資材購入、雪吊り
法話会費	0	80,000	報恩講、法話会 ※R2：事業中止により予算執行なし
会議費	8,183	50,000	役員会、監査会
活動助成金	222,800	222,800	ほのぼの会、訪問支援、同好会他
負担金	60,650	65,000	福野老連負担金
体力強化事業	0	30,000	カローリング、ペタンク講習会 ※R2：事業中止により予算執行なし
慶弔費	91,000	100,000	物故者香典
事務費	22,182	40,000	事務用品、コピー代等
予備費	0	342,541	
次年度繰越金	818,338		※令和 2 年度繰越金： 令和 3 年度会費 409,000 円含む
合 計	1,271,318	1,680,341	

受賞おめでとうございます!!

桐木営農組合 だれでもハウス“めぐみ”

(農) 桐木営農組合

=令和2年度 富山県農業振興賞 米部門 =

令和2年度 富山県農業振興賞の米部門に農業組合法人桐木営農組合が受賞されました。

この賞は「米」、「麦」、「大豆」、「園芸」、「畜産」、「環境にやさしい農業」、「農産加工」、「複合経営」及び



南砺市長に受賞報告の三井栄代表理事(左から2人目)

<写真提供 南砺市>

「指導者」の9部門で構成されていて、日頃から農業技術の研鑽に努め、農産物の品質や単収の向上、低コスト化等を図るとともに、地域のリーダーとして優れた成果をあげた個人や団体を表彰するものです。

今年度は南砺市で4生産者(米部門で2、麦1、園芸1、の各生産者)に決定し、2月16日新田知事より表彰状を授与されました。

代表理事の三井栄さんは、「農林振興センター、JA

となみの、南砺市田中市長への受賞報告に行き、大変な賞を頂いたとあらためて驚きました。この受賞は、営農組合の先輩方の良き指導があり、それを基に組合員の今までの努力と実績が認められたものと思います。ありがとうございました。」と話しておられました。

だれでもハウス“めぐみ”

=令和2年度 子育て支援 とやま賞地域における子育て支援部門=



この賞は、平成21年度に富山県子育て支援・少子化対策条例の制定を機に創設された富山県知事賞で、地域における子育て支援等に積極的に取り組み、優れた成果をあげている個人又は団体等を顕彰する制度です。

「だれでもハウス“めぐみ”」は地域の居場所づくりと子育てに対する相談支援を実施することで、子育てにあたたかい社会の形成と保護者の育児不安の軽減に寄与し、地域

の子育て支援に貢献していることが認められ、1月26日に開催された表彰式において表彰されました。

代表の木下三喜子さんは、「だれでもハウス“めぐみ”」は、赤ちゃんからお年寄りまでどなたでも来ていただける地域の居場所です。保育士としての経験と自身の子育てや生活体験から、子育て支援や心の安定のための相談も受けています。誰にでもわけへだてなく与えられる自然の“めぐみ”のように、来られた方が笑顔になれるようサポートしたいと思っています。今回の受賞を機に『人との出会いや気づき』に感謝しながら、これからも地域の輪を広げるお手伝いができたら幸いです。」と話しておられました。

西部地区子育て支援《ちびっ子広場》(未就園児対象)は、木下さんを講師として行っています。お気軽にご利用ください。

●○ 奇数月の第3木曜日 午前9時半～11時半頃 西部交流センター2階研修室 ●○



南砺市成人式 西部の新成人8名



南砺市成人式は3月14日（日）午前10時から南砺市全域で464名、福野地域では126名の新成人式が挙行された。

福野地域は文化創造センターヘリオスで行われ、西部地区の新成人6名が出席された。今年はコロナウィルス感染予防対策として、実行委員会主催の「成人の抱負」は行わず、式典のみの開催となった。市長のビデオメッセージ、市より記念品目録授与、記念撮影後、式は終了した。

== 見守りカメラの設置 ==



地区内の通学児童の見守りや犯罪抑止を目的に、市と県の補助を受けて地区内3か所に見守りカメラ（防犯カメラ）が設置されました。

＜カメラ設置箇所＞

交流センター付近、東石黒駅付近、梅ヶ島団地付近

== 絵はがきで高齢者の励まし ==

コロナ禍で高齢者への訪問活動が減っているため、寂しい思いをしておられるお年寄りを元気づけようと、西部地区協議会で絵はがきを送ることを企画しました。

疫病退散にご利益があるとされる「アマビエ」のぬりえを印刷したはがきに、地区内の小学生約50人が励ましの言葉を添えて、地区内の高齢者宛に2月20日投函しました。



【わたしのつぶやき】(21)

花よりだんご

溝口 恵美子(新邸)

今年も家の梅の木に花が咲きました。6月には梅の実もつくでしょう。

4年前、梅の実の当たり年だったのか大量に実をつけました。勿体ないので私が梅干しを漬けることになりました。

インターネットで作り方を検索してみると、優しく洗ってへたをとる、塩漬けする、梅酢があがってきたら、塩もみした紫蘇を加える、土用のころの暑い日にざるに広げて2～3日間干す。加えて梅干し作りの大敵はカビ、手をきれいに洗うのはもちろん、道具も焼酎もしくはアルコールで消毒する、金属は錆びるのでダメ。なんて手間のかかること！

夏の暑い日、汗だくなりながらの作業。でも苦労のかいあって、美味しい梅干しができました。娘や親戚にお裾分けしたら好評でしたが、家族からはビギナーズブラックだと茶化されました。その言葉に奮起して毎年漬けています。

梅の花が咲くと「綺麗に咲いているなあ」と花を愛でるより、「梅の実たくさん採れそう」と思ってしまふ、文字どおり「花よりだんご」のわたしです。

我が家のアイドル



河合 朝 (かわい あさ)
1歳1か月

ちいさくてもしっかり自分を持っていて、日々たくさんのかたを教えてくれます。

なるべく大人の都合で決めつけず、素直なきもちで一緒に成長していきたいです。

パパ 猛士
ママ 彩香(田尻)



※こちらの写真は2017に撮ったものです

色紙



[パイナップルツリー]

笹嶋 マリ子
(三ツ屋)

活花



[草月流]

河合 由紀子
(田尻)

俳句

趣味のコナー

梅の花深呼吸してかぐ匂ひ
園児等の弾みし声や蓮華田に

▽新邸に蓮華田のあった時のことを

思い出して作りました

桜見に一寸そこまで一走り
花うぐい川瀬に跳ねる小矢部かな

今井 淳良

堀 英子

【西部のこの人】(20)

むみょう

無明とは何でも分かってしまっている暗さです《宮城 顛》

しずか

正門 武士（桐木）

シュリハンドクという方をご存知でしょうか。月忌参りの阿弥陀經にお釈迦さまの七番目のお弟子として登場します。

お釈迦さまのお弟子になっていた兄に勧められて仏弟子となりましたが、頭のいい兄にくらべてものを憶えるのが大変苦手でした。お釈迦さまのお話を一生懸命に聞くのですがすぐに忘れて「お釈迦さま、さきほどのお話をもう一度聞かせて下さい。」とお願いにいきます。でもまたすぐに忘れてしまいます。兄は何とかしようと説教を短い詩にして聞かせますが憶えられません。そんなことがくり返されて兄はついに「故郷に帰って違うことをしたらどうか。」と言います。

シュリハンドクは自分の愚かさを悲しんで涙をながしていました。それに気づいたお釈迦さまがわけを聞きます。聞き終えて「シュリハンドク、自分が愚かであること悲しむ人は愚かではありません。愚かであることを知らず、悲しむことのない人こそが愚かなのです。」とおっしゃいました。そして一本のホウキと一枚の雑巾を渡して「今日から毎日このホウキと雑巾で精舎を掃除なさい。そしてそのあいだ塵(払い、垢を拭わんと言いつつ)続けなさい。」とおっしゃいました。シュリハンドクは来る日も来る日も言葉を繰り返しながら掃除しました。何十年も口にするうちに「塵って何だろう、垢って何だろう」と考え始めますが、分かり

ません。そしてあるとき、掃除を終えて「ああきれいになったなあ」と思った瞬間にビューッと強い風が吹いてたちまち落ち葉があたり一面に舞い落ちて元通りとなりました。それを見たシュリハンドクはお覺りを得られました。

誰よりも劣っていると思われていたシュリハンドクが覚りを得たことに周りの人たちが驚いているとお釈迦さまは「覚りを得るのに多くのことを学ばなければならないということはありません。」とおっしゃいました。

また、シュリハンドクが得た覚りの内容を聞いたお弟子の中には「なんだ。そのようなことだったのか。大したことはない。」とお釈迦さまの元を離れた人もあったそうです。

シュリハンドクが覚ったものとはいったい何だったのでしょうか。



＜西部地区 世帯数・人口＞
令和3年3月末現在

※ () 内は令和3年2月末比

世帯数	4 2 6 戸	(1)
男	6 5 7 人	(1)
女	7 3 8 人	(1)
合計	1, 3 9 5 人	(2)



(写真)
農村公園の桜

T
•
K
記

新年度も始まり、新しい生活に慣れてきたころだろう。また、もうすぐ田植えも始まり、例年と同じ生活の人も多いが、今年は聖火リレー（6月27日西部地区）・東京オリンピック（7月23日 開会式）・パラリンピック（8月24日 開会式）が控えている。

新型コロナウイルス感染はいつになったら収まるのか：今年も異常気象で梅雨は長いのか：夏は暑いのか：台風は多いのだろうか：衆議院選挙はいつ頃やるのか：祭りはやれるのだろうか：

今年はどうな一年になるのだろうかとかと気にかかる。

どの様な状況が来ようと、小さな幸せを見つけ楽しい生活を続けたいものだ。

できれば、平穏な日常を望む。

編輯後記